



総合研究博物館公開講演会・展示「地球―人と自然 恐竜発掘最前線」を開催 (同時開催：JAXA「はやぶさ計画」：小惑星イトカワの謎を探る)

概要

平成 27 年 11 月 21 日 (土)、箱崎キャンパスの総合研究博物館にて、公開講演会「恐竜発掘最前線」を開催します。また、11 月 13 日 (金)～23 日 (月・祝)には、関連の標本を同博物館で展示します。

本講演会・展示は、九州大学総合研究博物館と協力関係にある、むかわ町立穂別博物館と北海道大学総合博物館が北海道勇払郡むかわ町にて行っている大型恐竜化石の本格的な調査で発掘中の恐竜化石を特別な許可によりお借りし、2 人の発掘リーダーを招くとともに、実物の化石を展示します。

なお、同期間中、小惑星探査機「はやぶさ」に関する講演会や展示も行います。

背景

平成 15 年 4 月、むかわ町穂別に露出する白亜紀末期 (約 7,200 万年前) の地層から、13 個も連結した大型爬虫類の尾椎骨化石が発見されました。当初は、海棲の首長竜のものと思われていましたが、詳しい観察の結果、陸棲の恐竜である可能性が高いことがわかりました。

そこで穂別博物館では、平成 25 年度以降、恐竜研究の第一人者である北海道大学総合博物館の小林快次准教授を交えて大規模な発掘調査を行いました。その結果、頭骨の一部や遊離した 100 本近くの歯、下肢骨、大腿骨など、体長 8 m に達するハドロサウルス科恐竜のほぼ全身の骨格が回収されました。

現在、化石周辺の余分な岩石を取り除くクリーニング作業と研究が並行して進められており、日本から産出した極めて保存の良い恐竜化石として世界的に注目されています。

内容

発掘中の恐竜化石の実物や同じ地層から共産する化石を“産地直送”で展示します。同時に、発掘に携わった小林快次准教授および穂別博物館の西村智弘博士らが、恐竜発掘現場の様子や研究の意義と今後の展望について、市民の方にわかりやすく解説します。講演は日本語で行いますが、質疑応答は英語でも受け付けます。また、講演会参加者には本物の化石を 1 人 1 個プレゼントします。

[日時] 講演：平成 27 年 11 月 21 日 (土)

13:00～14:00 (小林快次准教授)、14:00～15:00 (西村智弘博士)

展示：平成 27 年 11 月 13 日 (金)～23 日 (月・祝) 10:00～17:00 (期間中は土日祝日も開館)

[場所] 箱崎キャンパス 総合研究博物館 (旧工学部本館)

[備考] 事前申込不要、入場無料、講演会は先着 500 名

効果

恐竜への関心は高く、国内各地の博物館では外国産のレプリカ骨格が展示されていますが、発掘現場から直送された実物に触れたり、発掘に携わった研究者の生の声を聞いたりする機会は稀です。今回、岩盤に入ったままの状態の恐竜化石などを間近で観察し、また、恐竜発掘のプロのお話を直接聞くことにより、実物のみが持つ迫力や発掘現場の臨場感を市民の方に伝えます。

今後の展開

今回の恐竜化石は、浅海で堆積した地層から発見されました。同じ地層からは、ウミガメ、モササウルス (肉食の海棲大型爬虫類)、アンモナイトなど多くの海棲動物化石が産出します。同時に、(1) 本来、陸棲である恐竜の遺骸がなぜ海成の地層から産出するのか？ (2) 生息域から遺骸が遠くに運搬されたにもかかわらず、なぜほぼ全身骨格が揃っているのか？という重要な問題が浮かび上がってきました。

本学は、「日本における化石化過程のユニークな研究拠点」です。今後、穂別博物館や北海道大学総合博物館と協力して、独自の視点からこれらの問題の解明に貢献するとともに、その成果を発信したいと考えています。

【同時開催】 JAXA「はやぶさ計画」：小惑星イトカワの謎を探る

JAXA「はやぶさ」計画の成果に多くの人々が夢中になっている中、本学の研究者も計画の中枢に関わって貢献していました。九州大学総合研究博物館では、JAXAの特別な許可の下、小惑星イトカワの粒子の実物など多数の資料を展示するとともに、計画に携わった研究者による説明会を開催します。

■背景

JAXA「はやぶさ」計画は、壮大なスケールと成果、紆余曲折を経て地球に帰還したドラマが多くの人々に感動を与えました。しかしその背景には、それぞれの専門分野において、緻密な計算と試行錯誤の積み重ねがありました。例えば「小惑星探査機はやぶさ」が小惑星から試料を採取するサンプラーの設計は困難を極め、また採集した微粒子の構成物質や化学組成を正確に分析するためには、分析手法そのものを考案する必要がありました。

■内容

計画に携わった本学基幹教育院の野口高明教授、理学研究院の奈良岡浩教授、岡崎隆司助教、北島富美男助教らが研究成果をポスター発表形式で紹介します（英語対応可）。また、JAXAから特別にお借りした小惑星イトカワの粒子の実物など貴重な資料を展示します。

[日時] ポスター解説：平成27年11月22日（日） 13:00～15:30
展示：平成27年11月21日（土）～23日（月・祝）
10:00～17:00（期間中は土日祝日も開館）

[場所] 箱崎キャンパス 総合研究博物館（旧工学部本館）

[備考] 事前申込不要、入場無料、定員なし

■効果

普段では目にすることのできない貴重な資料に触れること、また、計画に携わった研究者本人からの話を聞くことで研究最前線の臨場感や迫力を市民の方々に感じていただくことができます。

■今後の展開

科学研究を支えている現場の様子を直接体感していただき、華やかなプロジェクトの舞台裏で地道に貢献している本学の研究教育の成果について社会的な理解が深まることを期待しています。

【お問い合わせ】

総合研究博物館

教授 前田 晴良（まえだ はるよし）

電話：092-642-4296

FAX：092-642-4299

Mail：maeda@museum.kyushu-u.ac.jp



[同時開催]

JAXA「はやぶさ」計画— 小惑星イトカワの謎を探る

JAXAの小惑星探査機「はやぶさ」で地球に持ち帰った小惑星イトカワの実物サンプル(微粒子)をはじめ、関連資料や探査機模型等を展示します。

2015年**11月21日(土)~23日(月・祝)3日間** 10:00~17:00



北海道むかわ町穂別地域・白亜紀末の爪下回サウルス科恐竜化石の発掘調査

恐竜発掘最前線

地球—人と自然

平成27年度九州大学総合研究博物館公開展示

■公開講演「恐竜発掘最前線!」

日時：平成27年11月21日(土) 13:00~15:30

場所：九州大学総合研究博物館(旧工学部本館) 1階・大講義室

講師：小林快次先生(北海道大学総合博物館・准教授)
展示中の恐竜発掘責任者

西村智弘先生(むかわ町立穂別博物館・学芸員)
展示中の恐竜発掘責任者

参加者に実物化石をプレゼント!

■コア・タイム

JAXA「はやぶさ」計画：小惑星イトカワの謎を探る

日時：平成27年11月22日(日) 13:00~15:30

場所：九州大学総合研究博物館(旧工学部本館) 3階・第一会議室

●「はやぶさ」計画に携わった本学教員が、ポスター発表形式でパネルや実物・資料を使って各自の担当したミッションの成果を参加者に説明します。

- ◎野口高明先生(基幹教育) ◎奈良岡浩先生(理・地感)
- ◎岡崎隆司先生(理・地感) ◎北島富美男先生(理・地感)

入場
無料

2015年**11月13日(金)~23日(月・祝)** 10:00~17:00

「はやぶさ」関連は11月21日(土)~23日(月・祝)3日間 3階・第一会議室

会場：九州大学総合研究博物館(箱崎キャンパス) 3階・340号室

主催：九州大学総合研究博物館

協力：むかわ町立穂別博物館・北海道大学総合博物館・JAXA・九州大学理学研究院・九州大学基幹教育院

●お問合せ：九州大学総合研究博物館事務室 TEL 092-642-4252 <http://www.museum.kyushu-u.ac.jp>

© Masato Hattori

平成27年度九州大学総合研究博物館公開展示

地球—人と自然

恐竜発掘最前線

北海道むかわ町穂別地域・白亜紀末のハドロサウルス科恐竜化石の発掘調査

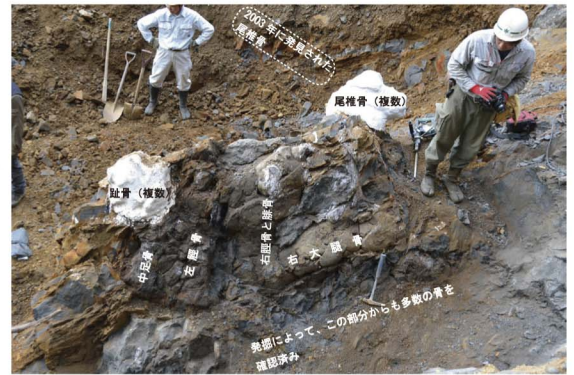
いま北海道むかわ町で体長約9mの大型恐竜化石の発掘が進められています。今回、モササウルス、ウミガメ、アンモナイトの化石とともに、現在、発掘中の恐竜化石を“産地直送”で展示します。会場ではさらに九州大学での研究と「九州化石ネットワーク」を作る九州各地の博物館の紹介ポスターも展示します。

また、発掘を指揮する小林快次准教授（北大総合博物館）および西村智弘博士（むかわ町立穂別博物館）をお招きして公開講演会を開き、発掘現場の臨場感を皆様にお伝えします。

なお、11月21日（土）の公開講演会参加の先着300名様に、実物のモササウルスの歯の化石をプレゼントします（1本/1名）。



発掘現場（2013年第一次発掘）
写真提供：藤田良治（北海道大学）

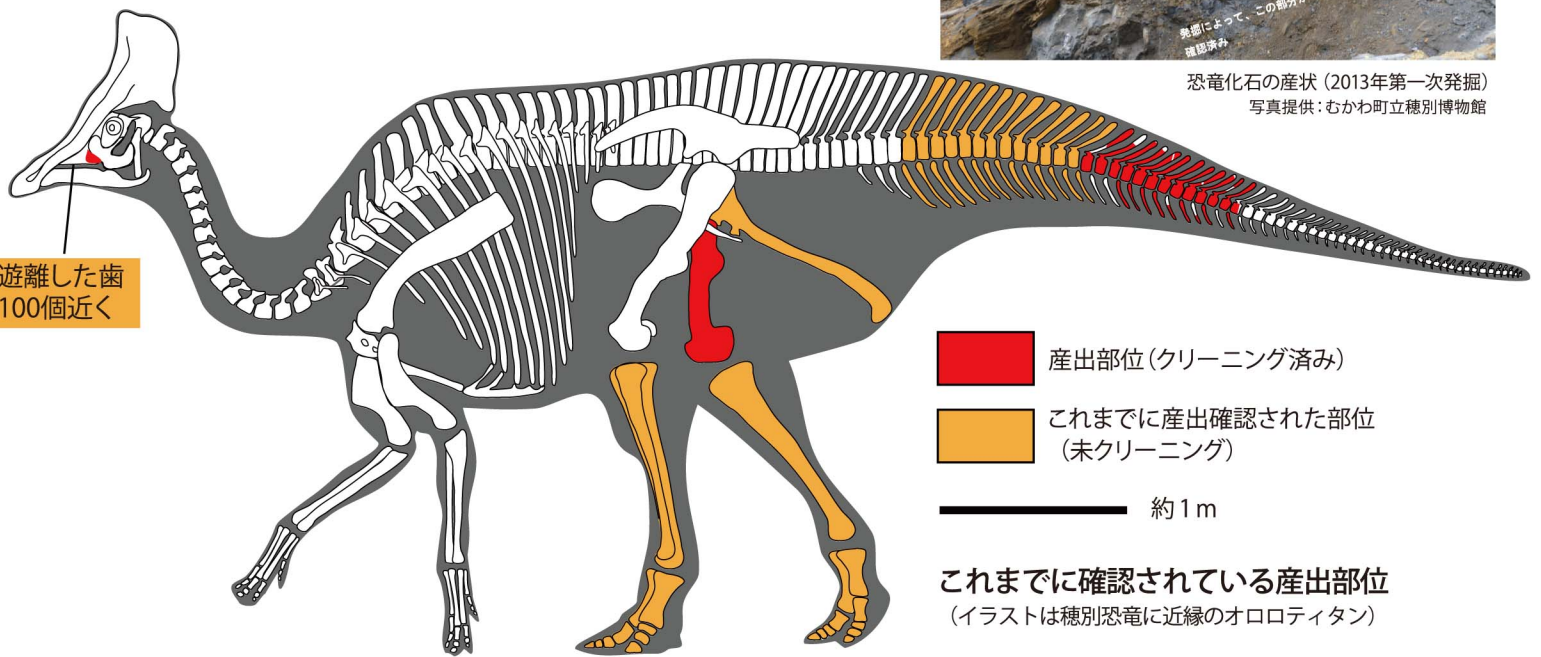
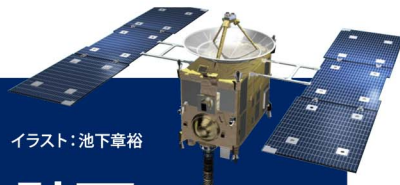


恐竜化石の産状（2013年第一次発掘）
写真提供：むかわ町立穂別博物館

[同時開催]

JAXA「はやぶさ」計画— 小惑星イトカワの謎を探る

イラスト：池下章裕



産出部位（クリーニング済み）

これまでに産出確認された部位
（未クリーニング）

約1m

これまでに確認されている産出部位
（イラストは穂別恐竜に近縁のオロロティタン）

九州大学 箱崎キャンパス 九州大学総合研究博物館

●お問合せ：九州大学総合研究博物館事務室
TEL 092-642-4252
<http://www.museum.kyushu-u.ac.jp>



■最寄りの交通機関

- JR博多駅→地下鉄中洲川端乗換（貝塚行）→箱崎九大前下車
- 福岡空港→地下鉄中洲川端乗換（貝塚行）→箱崎九大前下車
- タクシーは、JR博多駅から約15分、空港から約20分
- お車の方は、国道3号線側「小松門」のみ通行可能（要：入場料金300円）

